

創立70周年の企業紹介



代表取締役社長 田村 欣也 氏

日本土建(株)

創 立 ● 昭和19年 4月26日

所 在 地 ● 津市大倉19-1

電話番号 ● 059-229-5643

代 表 者 ● 代表取締役社長 田村欣也

事業内容 ● 建設事業、不動産事業、建設用資機材の販売及び賃貸事業、企画提案事業、環境関連事業

これまでのあゆみ

- 昭和19年 4月 戦時中の企業整備令により興亜工業株式会社として設立
- 昭和21年 9月 日本土建株式会社に商号変更
- 昭和37年 3月 名古屋支店を開設
- 昭和45年 3月 松阪支店を開設
- 昭和61年 8月 津市出口岩田(現 津市大倉)に本社を移転



昭和20年代の
本社社屋付近



本社社屋

●事業内容

弊社では、お客様の「夢をかたち」に叶えるため、一般住宅から大規模工場やビルまで、ありとあらゆる建物の建設や、品質の高い社会基盤を整備する為、道路・河川工事などの公共土木事業・総合建設業を事業の基軸としております。

また、時代に即した、安全かつ環境に優しい建設を目指して、免震・制震工法の導入や、既存のコンクリート躯体を壊さずにトンネルや橋などを補修する乾式吹付工法や、老朽化してきている下水道管の点検を行ない、必要に応じて掘削を行わずに下水道管を補修する管更正工法など、新しい技術を積極的に取り入れております。



メディカルー光本社

●経営理念

創業以来、三重県を中心とする地元に根ざした総合建設事業者として、日々技術の研鑽に努めると共に、お客様のニーズを的確にとらえ、最高の満足をご提供出来る様日々努力して参りました。



百五銀行 新本店丸之内棟 完成予想図

「顧客満足」「問題解決」「社会貢献」「革新」「知力」「独自性」の6つの言葉を経営理念として掲げ、これまで長年に亘って培った「技術」・「知識」を知恵に変え、様々な問題解決に取り組み、時代の変化を的確に捉えて進化し、当社独自の新しい物を創り上げてお客様に満足を提供していく事。また、津市を中心とした地域社会に貢献していく事を通じて、より良い地域社会作りの一端を担っていくことを目指して参りたいと考えています。

●今後の抱負

「失われた20年」と言われる長い間続いたバブル破綻後の不況から、アベノミクスなどの政府の成長戦略や、円安傾向による輸出産業の回復。また、東京オリンピック関連施設建設などによる経済全体の回復により、我が国経済もようやく明るい兆しが見えて来ましたが、今の社会情勢や経済などの変化を見ていると、時代の流れが、これまでより一段と早くなってきている様に感じており、弊社もこの流れに乗り遅れる事の無い様にしなければならないと考えております。

ダーウィンの生物進化論と同様に、企業経営に於いても常に時代の変化を見据え、それ対して、「原点は大切に守り」ながらも、積極的に勉強し、新しい手法を取り入れ、あらゆる環境の変化に素早く対応が出来る様に、社員一丸となって進化を続けることを目指し、次の10年・20年へと繋げて行きたいと思っております。